

朝倉市の人口増加政策を問う

質問者12人、傍聴者67人

一般質問は、年4回開催される定例会の中で行われます。ここに掲載したものは抜粋ですので、全文につきましては、会議録を閲覧されるか、市議会のホームページでご確認ください。

柴山 恭子 議員

質問項目

- 1 ふるさと納税
- 2 本庁・支所窓口
- 3 体育施設と周辺の整備



Q ふるさと納税を使い、朝倉市をもっと全国にアピールすべきではないか。米飯商品国際大会で朝倉市

の「にこまる」が、コシヒカリやササニシキを押さえ大賞を取り、また、4Hクラブは県畜産部門で最高得点で全国大会出場権を得た。シクラメン、チューリッブなどの花の産地でもあり、柿・ぶどう・万能ネギなど野菜・果物・花等、朝倉市を代表するものとし、全国

の人に紹介できないか。私達の宝をふるさと納税の仕組みを使い、もっと積極的に紹介、PRすべきではないか。

A ふるさと応援寄附金をいただいた方にはお礼状を出している。今は制度が本来の趣旨を少し外れて、商品のお取り寄せ合戦のようになってきている。朝倉市としては、ふるさとを愛する気持ちを大事にしたい。

Q 減税あり、地域の食材

あり、訪ねる事もできる。単に人からの善意に頼るだけのものではない。積極的に進めるべき。

A 現在のお礼状一本だといふことは考え直す。少なくとも、こちらの気持ちとして何らかの品物をお届けすることも考える。

Q 体育施設周辺整備についてフットサル・スケートボード場・トレーニングマ

シン・ジョギングロード等の施設がなく、要望が多い。これらは必要である。

A トレーニング施設ジョギングコースは必要な施設であると考えている。また、交流人口という面からフットサルの施設はなかなかなく、市外から来ていただくためにも前向きに考えていきたい。

Q ふるさと納税の仕組、市のアピールや思いは

A 3万円のふるさと納税で2万8千円が税額から控除



朝倉市の宝 農産物の積極的PRを

ふるさと納税で、朝倉市の活性化を

市の考え方の範囲の中でやっていきたい

実藤 輝夫 議員

質問項目
1 朝倉市の人口減少と行政課題



葉書き、インターネット等でお礼をし、特産品等の返礼はしていない。

市は6年間で約129万円、25年度で約32万円しか受納していない。寄附金を受領でき、市の特産品で返礼し、インターネット等により市をPRしてもらえ

「ふるさと納税」は、積極的に取り組むべきだと思ふ。
制度趣旨からすると、物で人を釣るようなことはするべきではないと思うが、朝倉市をPRし、農業等活性化につなげていく取り組みはしていきたいと思う。

ふるさと納税、正確にはふるさと応援寄付金だが、税の地方間格差是正の目的で創設された。しかし、各自自治体は創意工夫し、各特産品を寄附者に返礼し、地域を活性化させている。朝倉市の取り組みは、A 制度の趣旨に基づき、

西鉄旧甘木バスセンターの整備計画が西鉄から商工会議所に渡されたが、市の対応は。
市には正式には来ていない。市はあくまで公共交



西鉄が改修した旧甘木バスセンター

通の乗り入れを申し入れている。

西鉄の整備計画は、およそ甘木バスセンターとしてふさわしいものではない。トイレも撤去され、市民の望むものではない。市は西鉄と共同して開発を行うべきではないか。乗り入れが前提であれば、いつまでも市民の望む開発はない。

市は乗り入れを要望している、この条件をのんでもらえるなら整備していきたい。

朝倉市の防災対策について

朝倉市には17のコミュニティがあるが、防災対策について、具体的な指導を進めているのか。

17の自主防災組織があり、223の行政区がある。今、各自自主防災組織と個別



堀尾 俊浩 議員

質問項目
1 朝倉市の防災対策について
2 朝倉市の活性化について

に聞き取り調査を行い、今後、組織にあった指導をしていく。市も机上ではあるが、災害に応じた素早い対応ができるように訓練をしている。

また、災害が予想される場合は、早目早目の避難勧告等を行いたいため、自主防災組織に入って、膝を交えながら協議している。

自主防災マップ作製、配布は今年度で完了するか。また、土砂災害警戒区域に最近指定されたところがあるが、見直しは。

将来的には新しい情報を加えたマップを作成したい。県と早急に協議して、市民にはなるべく早く紙面で情報を提供する。

朝倉市の活性化について
コミュニティビジネスについて、今、全国的な広

がりを見せている。地域が抱える課題を、地域資源を活かしながらビジネス的手法で解決する手法であり、市の活性化のためにも導入を検討すべきと考える。

難しいものがあるが、地域のコミュニティが主体となってコミュニティビジネスを起こし、行政が支援するのが進めやすいと考える。情報を共有しながら、行政支援も含めて取り組むことが導入に繋がると考える。



各家庭で備えましょう

朝倉市の防災対策は大丈夫か

自主防災組織と膝を交えながら進めている